

下記の要領で「校内読書感想文コンクール」があります。下記の課題図書のうちから一冊選ぶか、または自由に選んだ本で“読書感想文”に取り組んでください。原稿用紙に向かって文章を綴るという経験はとても貴重なものです。ぜひ、挑戦してください。夏休みは本を読むチャンスです。読み終わったとき、それまでと少し違う自分に成長している、そういう一冊の本とめぐり会ってほしいと願っています。

読書感想文

全学年 希望者のみ 提出です。

- ◆ 文字数・・・400字詰め原稿用紙4.5枚以上5枚以内
- ◆ 書き方・・・この用紙「読書のススメ」を参考にしてください。
- ◆ 提出日・・・9月2日（水）担任の先生まで

🍀 課題図書 🍀

『 スウィッシュ！ 』 藤ノ木 優 著

『 ノアハム・ガーデンズの家 』 ペネロピ・ライヴリー 著

『 平和のうぶごえ：「原爆の子」として生きた80年 』 早志 百合子 著

🍀 令和8年度夏季休業中の閉室及び自習用開室（7/21～7/31【土日祝除く】）のお知らせ 🍀

開室時間 8：40～12：00

※ 通常の貸し出しや返却業務は行いません。

※ もし図書室が閉まっている場合、学年の先生に言って図書室を開室してもらってください。

※ 長期休業前は、ひとり5冊まで、本を借りることができます。

❖ 原稿用紙の使い方 ❖



1. 必ず縦書きにすること。
2. 1行目2マスめから著者名を書き、そのあとすぐに、「 」
(カギカッコ)をつけて書名を書く。
3. 2行めの4マスめから、感想文の題名を書く。
4. 3行めに、最後の1マスか2マス空くように、学年・クラス・出席番号を漢数字で書き、1マス空けて、氏名を書く。
5. 4行めの2マスめから本文を書き始める。
6. 文字(句読点・記号も含む)は、すべて原則として1マスに、1字ずつ書くようにする。
7. 行頭に句読点や「 」などの符号が来る場合は、前の行の最後のマス目の中か、その欄外につける。
8. ダッシュ(―)、リーダ(…)は、2マス分使って書く。
9. 引用文には、必ずカギカッコをつけ、それとわかるように書く。
10. 書きあがったら原稿用紙に通し番号をつけ、袋とじにする。袋とじとは、文字が表側になるように2つ折りにして、最後に右側を2カ所ホッチキスで閉じる方法です。

❖ 文章を書く手順 ❖

1. 主題の決定 — 自分が一番書きたい、誰かに訴えたいと思うことが主題である。
2. 材料の収集 — 主題を効果的に展開するために、できるだけ多くの材料(素材・資料)を集める。
3. 構想を練る — 集めた材料の中から、
 - ①主題の表現にふさわしく、読者の興味を引く、と思われるものをいくつか選ぶ。
 - ②選んだ材料を一つ一つ段落にまとめる。
4. 下書き — 気取らず、優しい言葉で自分らしさが出るように。
5. 推敲 —
 - ①主題は表現できたか。
 - ②段落区分は適当か。
 - ③主述・修飾・被修飾・呼応の関係はよいか。
 - ④各文のつながりはよいか。等々。
6. 清書 — 誤字、脱字のないように丁寧に書こう。

